



**2010年3月期決算説明会**

***ALSO***

**総合警備保障株式会社(証券コード:2331)**

**2010年5月13日**

# 目次

---

<b>Section 1</b>		
決算の概要	.....	2
<b>Section 2</b>		
今期の戦略	.....	33
<b>Section 3</b>		
今期の業績計画	.....	40

# Section 1

## 決算の概要

## 損益の状況(前期比)

(単位: 億円)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
売上高	2,785	2,850	▲64	▲2.3%
売上総利益	684	692	▲8	▲1.2%
営業利益	92	99	▲7	▲6.8%
経常利益	108	106	2	1.8%
当期純利益	45	42	3	8.0%

## 損益の状況(四半期別前期比)

(単位: 億円)	10/3期 第1Q	前期比	10/3期 第2Q	前期比	10/3期 第3Q	前期比	10/3期 第4Q	前期比
売上高	689	▲1.8%	694	▲3.5%	690	▲2.8%	710	▲0.9%
売上総利益	176	▲0.1%	177	1.5%	165	▲2.7%	165	▲3.4%
営業利益	28	▲5.4%	33	14.0%	16	▲0.4%	13	▲39.5%
経常利益	32	▲12.1 %	39	23.0%	18	2.4%	18	▲7.5%
四半期純利益	14	▲14.9 %	19	51.0%	7	41.6%	4	▲39.7%

## 損益の状況(計画比)

(単位: 億円)	10/3期	計画	計画比 (差異)	計画比 (達成率%)
売上高	2,785	2,860	▲74	97.4%
売上総利益	684	687	▲3	99.6%
営業利益	92	80	13	115.9%
経常利益	108	90	18	120.2%
当期純利益	45	42	4	108.7%

## 機械警備業務の状況

(単位: 億円)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	1,389 (49.9%)	1,425 (50.0%)	▲36	▲2.5%

- 契約収入

前期比 1.0%減

① 景気低迷の継続

② 金融機関の影響(銀行、消費者金融等)

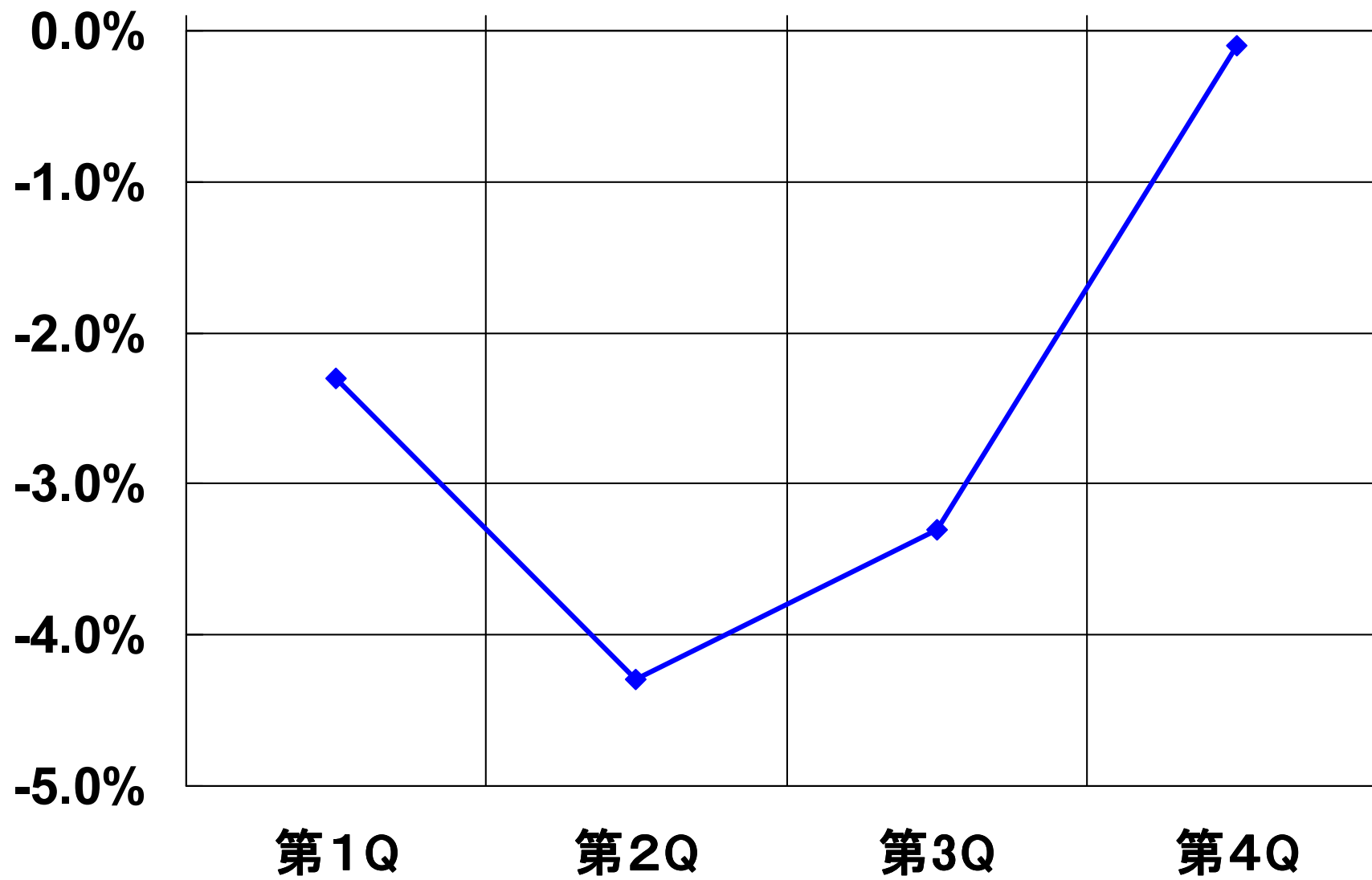
- 工事収入

前期比 14.1%減

- 売却収入

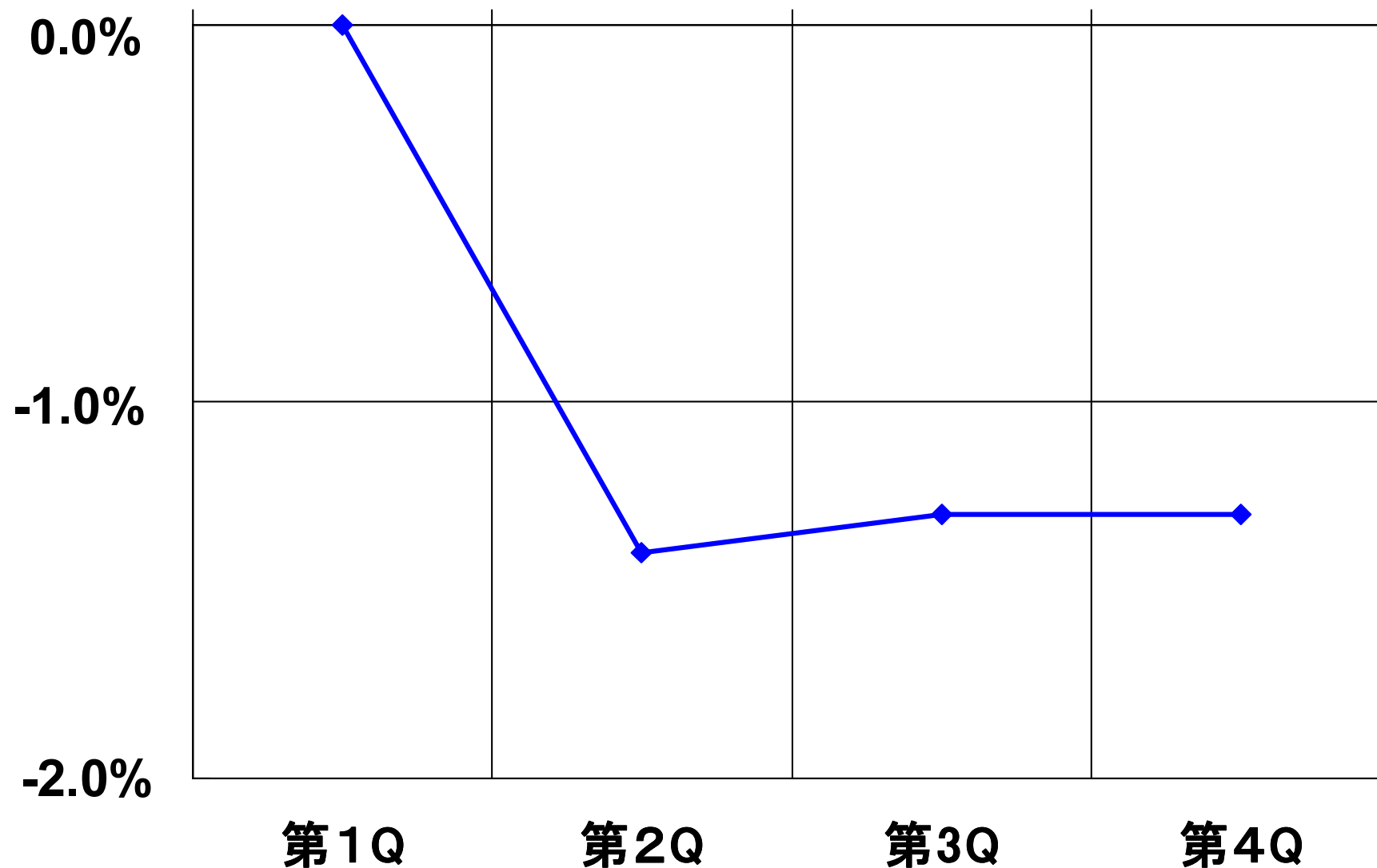
前期比 10.5%減

# 機械警備業務の状況【四半期別売上前期比】

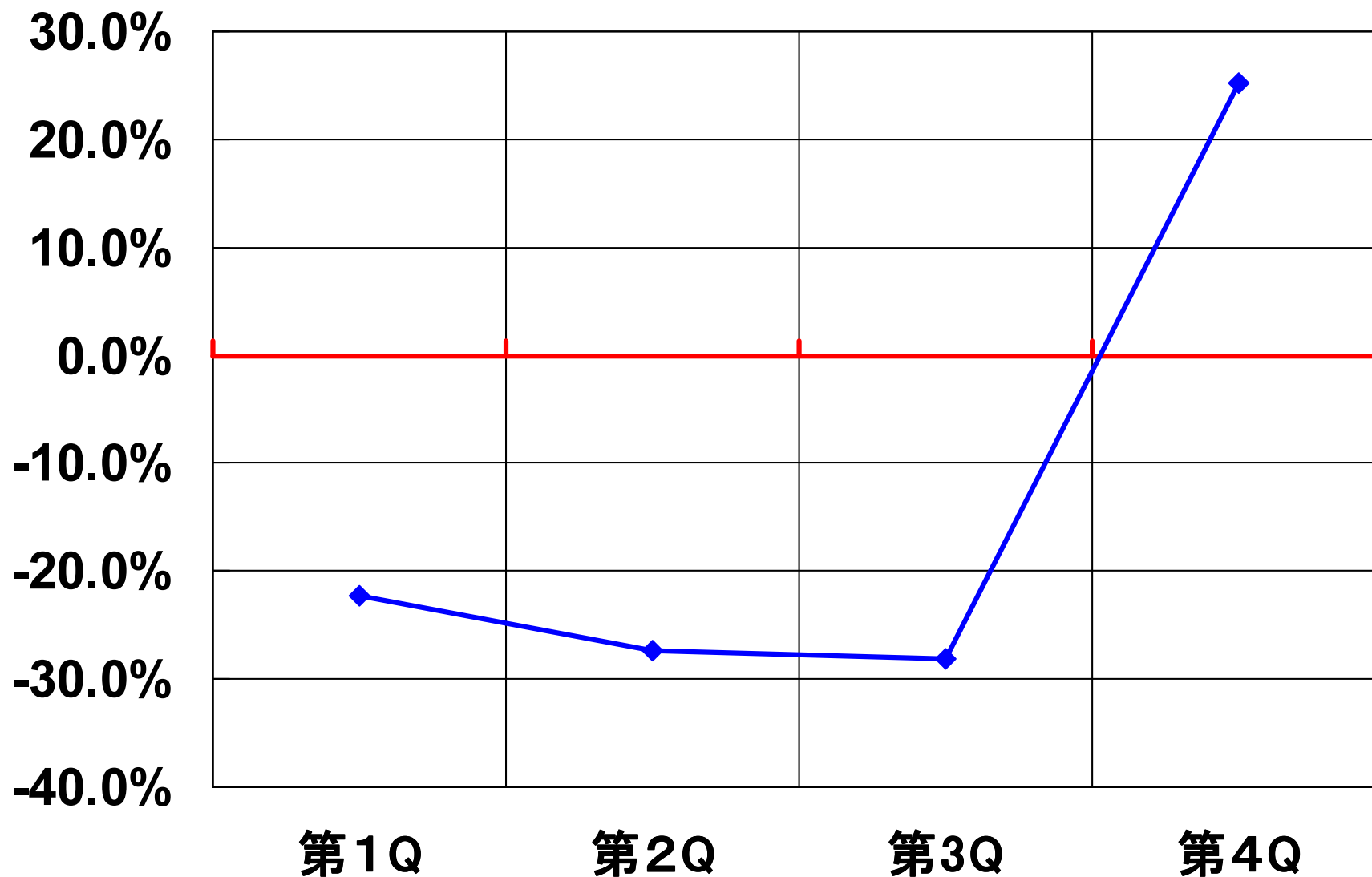




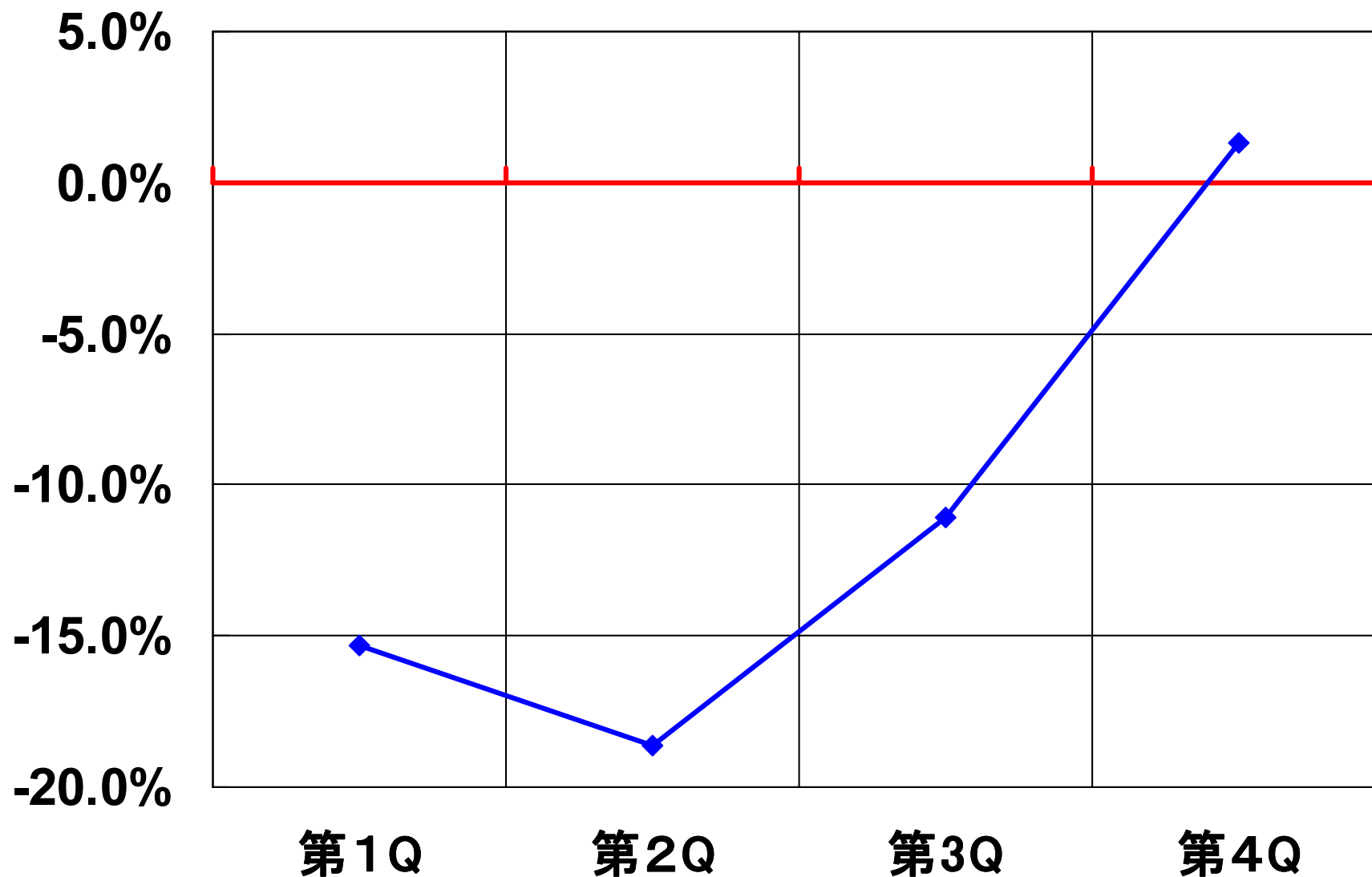
## 機械警備業務の状況【四半期別契約収入前期比】



# 機械警備業務の状況【四半期別工事収入前期比】



# 機械警備業務の状況【四半期別売却収入前期比】



## 機械警備業務の状況【法人向け】

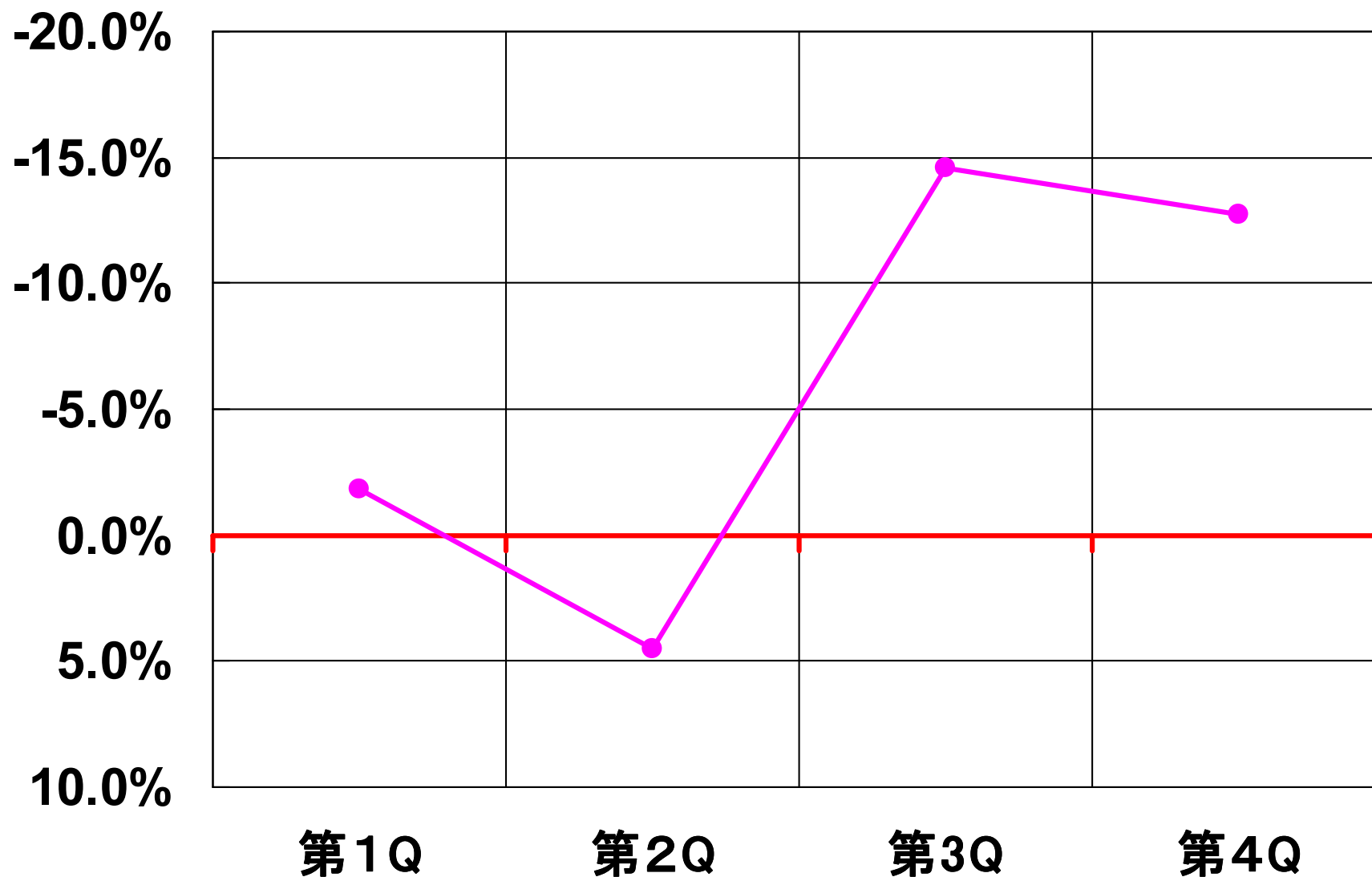
(単位: 件)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
法人向け 純増件数	7,094	9,563	▲2,469	▲25.8%

### [ 法人向けの機械警備業務の状況 ]

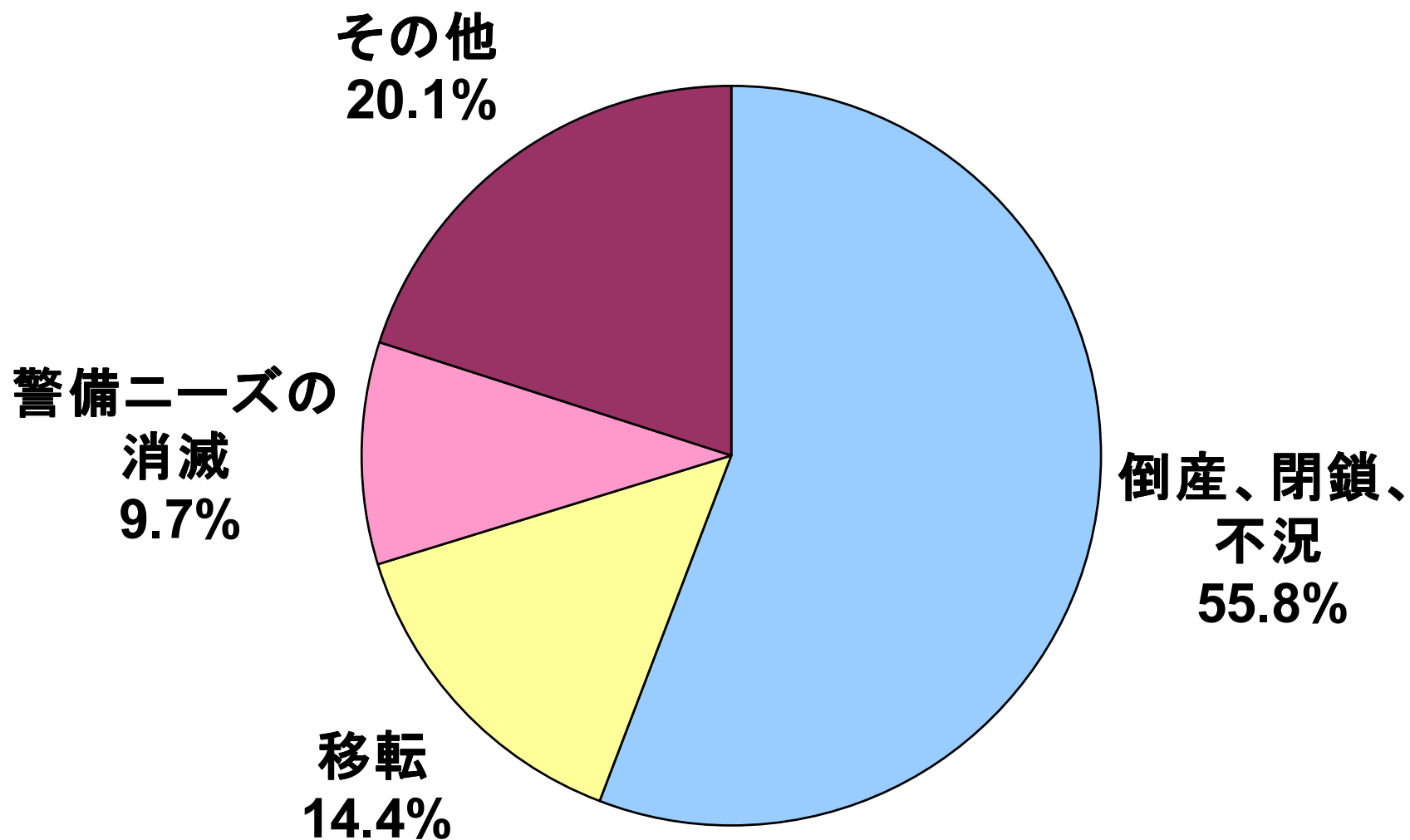
新規受注件数 : 前期比減少  
 解約件数 : 前期比減少  
 新規受注単価 : 前期比下落  
 値下げ額 : 前期比減少

計画10,150件 達成率69.9%

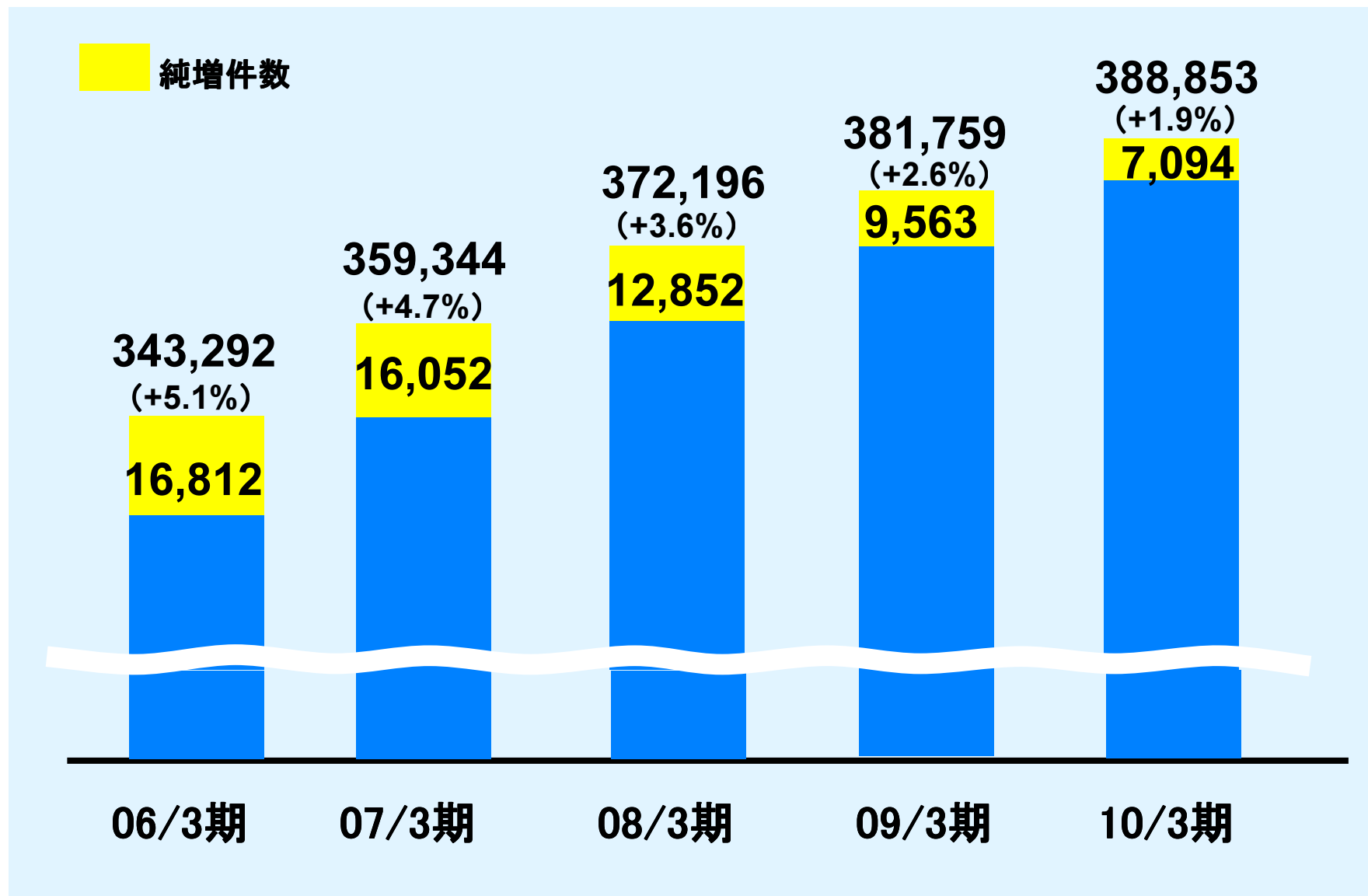
# 機械警備業務の状況【四半期別法人向け解約件数前期比】



## 機械警備業務の状況【法人向け解約理由】



## 機械警備契約件数の推移【法人向け】



## 機械警備業務の状況【個人向け】

(単位: 件)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
個人向け 純増件数	9,660	11,163	▲1,503	▲13.5%

### [ 個人向けの機械警備業務の状況 ]

新規受注件数 : 前期比減少

解約件数 : 前期比増加

新規受注単価 : 前期比下落

計画12,650件 達成率76.4%



# ALSOKホームセキュリティαの状況

10/3期での純増件数実績  
12,950件(月平均 1,079件)

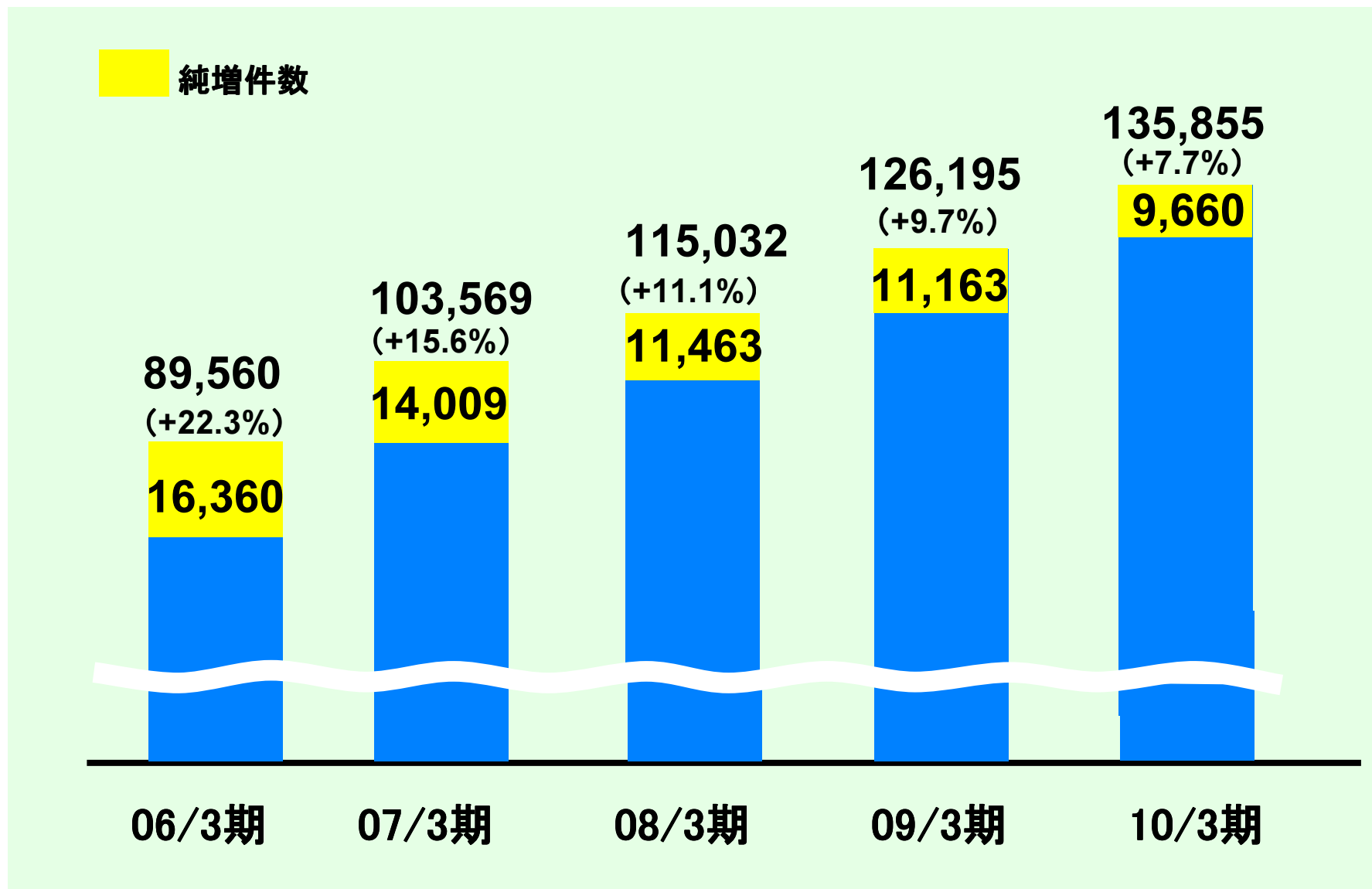
[ プラン別比率 ]

- ゼロスタートプラン 22%
- レンタルプラン 34%
- お買い上げプラン 44%



ALSOKホームセキュリティα

## 機械警備契約件数の推移【個人向け】



# 常駐警備業務の状況

(単位: 億円)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	706 (25.4%)	728 (25.6%)	▲22	▲3.0%

- ・新規受注 : 大手マンションディベロッパー  
大型ビル
- ・今期通年売上寄与 : アーバンセキュリティ子会社化
- ・前期売上の影響 : 北海道洞爺湖サミット  
臨時警備の減少
- ・解約、値下げ : 大型商業施設の解約  
金融機関の値下げ

## 警備輸送業務の状況

(単位: 億円)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	468 (16.8%)	474 (16.6%)	▲6	▲1.2%

- ・新規受注 : 入金機オンラインシステム  
純増 850台(前期比150台減)
- コンビニATM  
純増 800台(前期比50台減)
- 地方銀行アウトソーシング
- ・解約、値下げ : 金融機関(銀行、消費者金融等)の影響

## その他の事業の状況

(単位: 億円)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	221 (7.9%)	222 (7.8%)	▲1	▲0.4%

- ・新規受注 : 住宅用火災警報器29万個(前期比4万個増)  
AED(自動体外式除細動器)  
10,071台(前期比1,077台減)
- ・大学等の総合管理業務 : 今期より売上寄与あり
- ・金融機関への売却売上 : 前期上半期売上の影響あり

## 業務別売上高の状況(計画比)

(単位: 億円)		実績	計画	差異	達成率(%)
セキヨリ テイ事業	機械警備業務	1,389	1,435	▲46	96.8%
	常駐警備業務	706	711	▲5	99.3%
	警備輸送業務	468	481	▲13	97.3%
その他の業務		221	231	▲10	95.5%
総合計		2,785	2,860	▲74	97.4%

## 業種別売上高の状況

(単位: 億円)	10/3期	09/3期	前期比 (差異)	前期比 (増減率%)
金融機関	784 (28.2%)	843 (29.6%)	▲59	▲7.0%
事業法人	1,657 (59.5%)	1,668 (58.5%)	▲11	▲0.6%
官公庁・郵政	250 (9.0%)	247 (8.7%)	3	1.4%
個人	94 (3.4%)	91 (3.2%)	2	2.3%
総合計	2,785 (100.0%)	2,850 (100.0%)	▲64	▲2.3%

## 消費者金融の状況

**消費者金融の影響額 ▲17億円**

- **機械警備業務 ▲7億円**
- **常駐警備業務 ▲1億円**
- **警備輸送業務 ▲6億円**
- **その他の事業 ▲3億円**



## 10/3期 売上拡大施策(1)

---

- 1 営業員の増員
- 2 間接チャネルの強化
- 3 解約防止策の推進
- 4 地域営業戦略の強化

## 10/3期 売上拡大施策(2)

---

5 M&Aの推進

6 海外への展開

7 新商品、新サービス

# 利益・費用の分析

売上高 ▲64億円 (前期比▲2.3%)

売上原価 ▲56億円 (前期比▲2.6%)

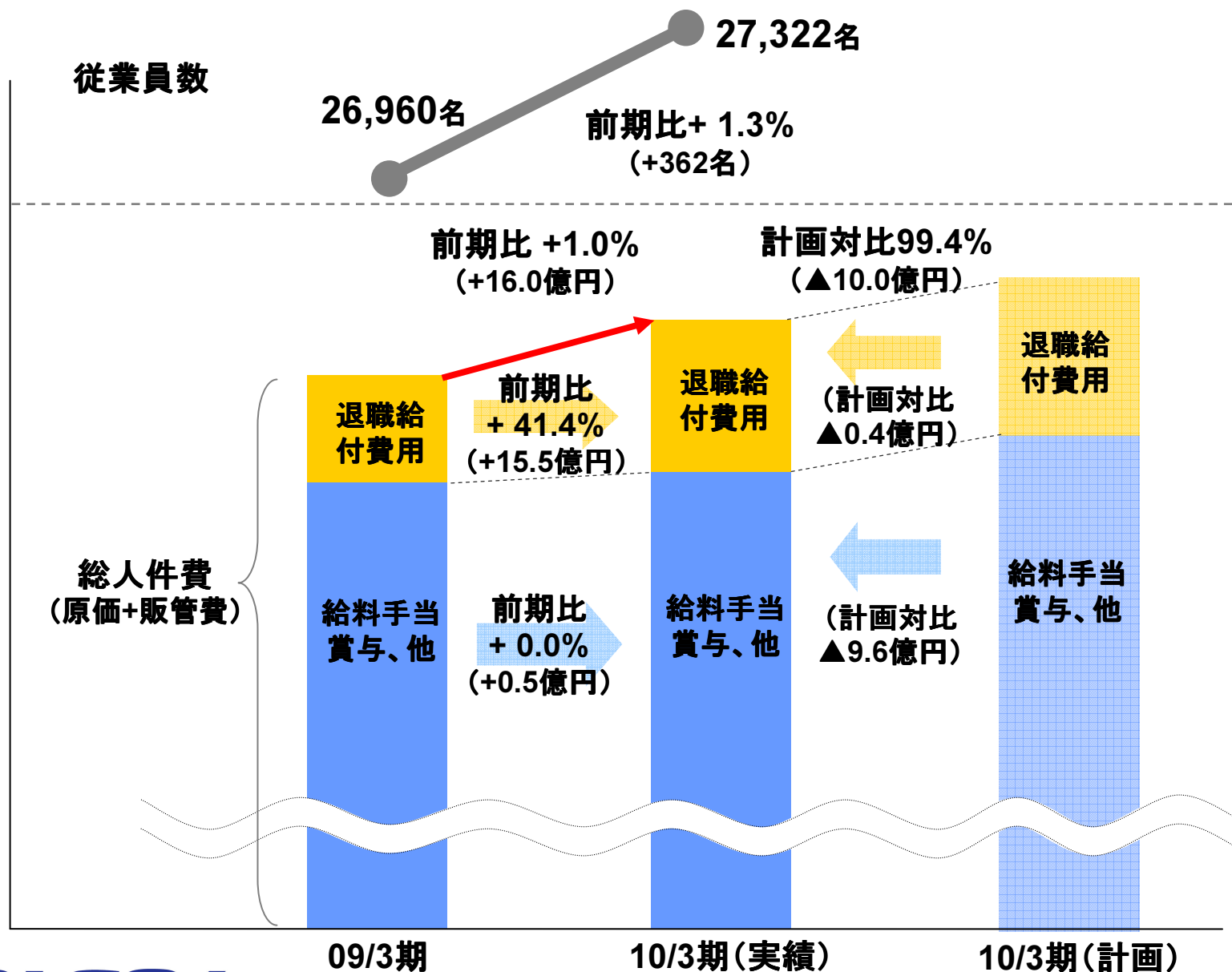
労務費	▲ 1億円
経費	▲ 27億円
売却・工事原価	▲ 28億円

販管費 ▲1億円 (前期比▲0.2%)

広告宣伝費	▲ 6億円
人件費	+ 17億円
その他	▲ 12億円

営業利益 ▲7億円 (前期比▲6.8%)

# 総人件費について



## 従業員の状態【単体】

		08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
入 社	新卒	812	840	758	380
	通年	333	205	30	—
従業員数		12,217	12,600	12,848	—

※従業員数は3月31日現在です。

## コストコントロールについて

---

	＜削減額＞
1 総人件費の抑制	
時間外手当の削減	24億円
2 調達コスト削減	9億円
3 システム関連のコスト削減	3億円
4 一般経費の削減	32億円

# 連結貸借対照表の状況

(単位:億円)

	10/3期	09/3期	前期比 (差異)		10/3期	09/3期	前期比 (差異)
<b>流動資産</b>	<b>1,482</b>	<b>1,636</b>	<b>▲154</b>	<b>流動負債</b>	<b>766</b>	<b>893</b>	<b>▲127</b>
現金及び預金	444	535	▲91	短期借入金	401	531	▲131
警備輸送業務用現金 及び立替金	697	747	▲50	その他	365	362	3
その他	341	354	▲13	<b>固定負債</b>	<b>407</b>	<b>432</b>	<b>▲25</b>
				<b>負債合計</b>	<b>1,173</b>	<b>1,326</b>	<b>▲153</b>
<b>固定資産</b>	<b>1,277</b>	<b>1,238</b>	<b>39</b>	株主資本	1,443	1,418	26
有形固定資産	583	590	▲7	評価・換算差額等	▲38	▲46	8
無形固定資産	52	54	▲2	少数株主持分	181	177	4
投資その他の資産	642	593	49	<b>純資産合計</b>	<b>1,586</b>	<b>1,548</b>	<b>38</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,760</b>	<b>2,875</b>	<b>▲115</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>2,760</b>	<b>2,875</b>	<b>▲115</b>

# 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

(単位:億円)

	10/3期	09/3期	前期比(差異)
営業活動によるキャッシュ・フロー	150	192	▲43
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲158	▲139	▲19
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲77	▲93	17
現金及び現金同等物の期末残高	373	458	▲85

## 10/3期の主な内訳

●営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前四半期純利益	106
	減価償却費	125
	警備輸送業務に係る現金及び立替金	50
	警備輸送業務に係る借入金	▲116
	仕入債務の増減額(未払金を含む)	▲6
●投資活動によるキャッシュ・フロー	投資有価証券の取得による支出	▲16
	有形固定資産の取得による支出	▲91
●財務活動によるキャッシュ・フロー	長期借入金の返済による支出	▲26
	社債の償還による支出	▲22
	配当金の支払額	▲20



# 設備投資等

## 設備投資推移

(単位：億円)

08/3期	09/3期	10/3期
104	119	107

## 減価償却費推移

(単位：億円)

08/3期	09/3期	10/3期
112	119	125

## 研究開発費推移

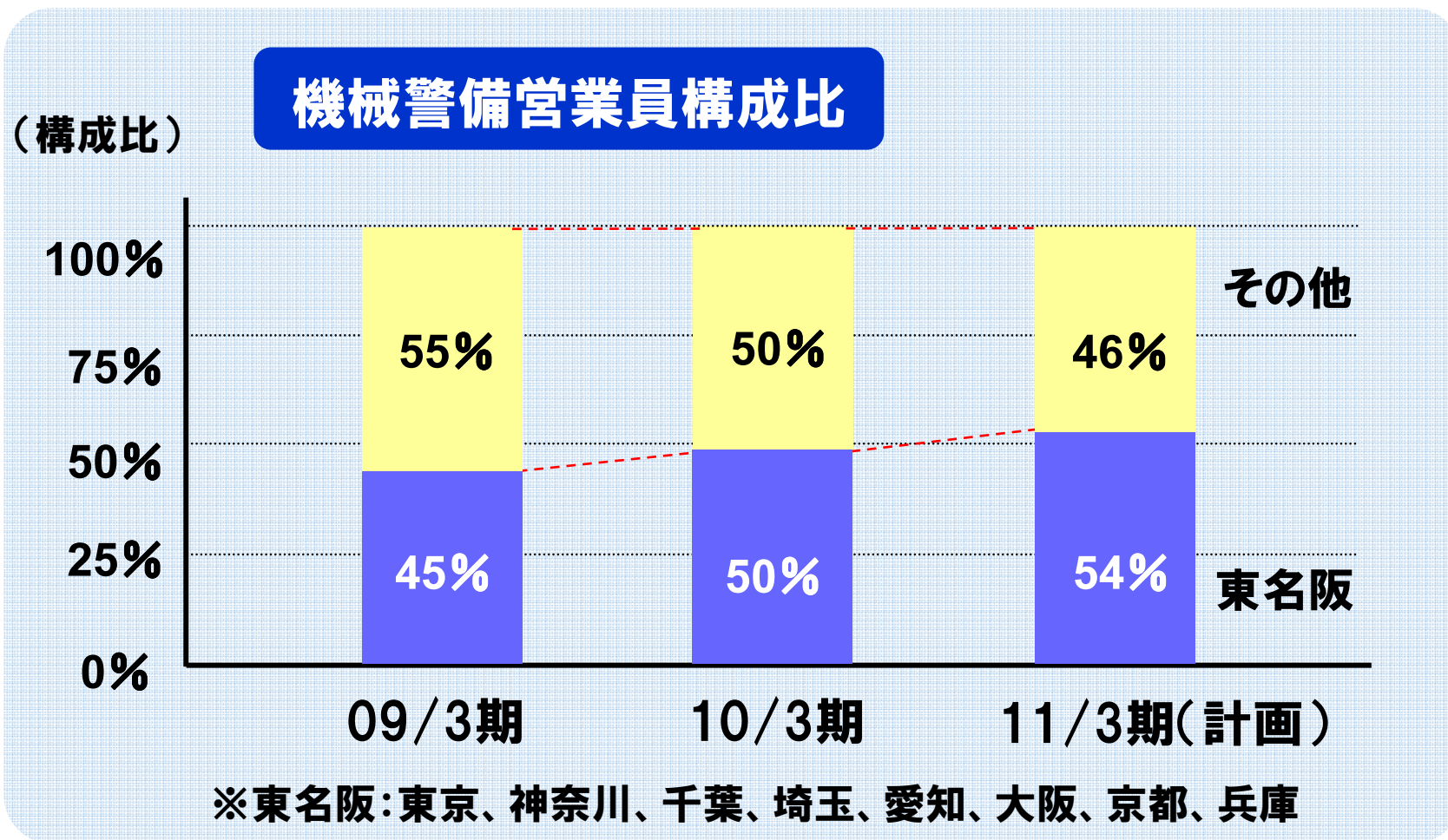
(単位：億円)

08/3期	09/3期	10/3期
6	6	6

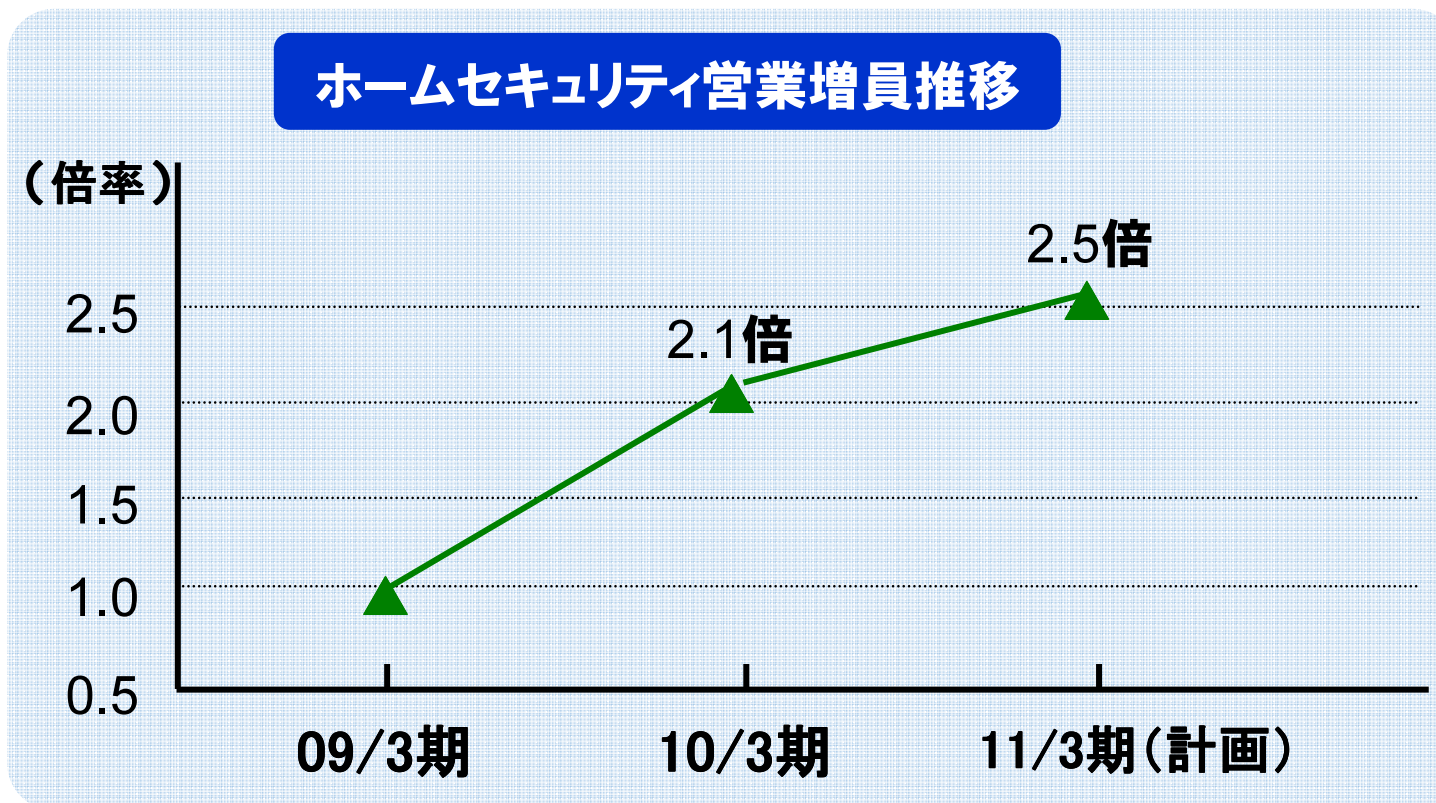
## Section 2

# 今期の戦略

## 1 営業員の増員 (1) 東名阪の強化



## (2) ホームセキュリティの拡販



### 2 営業体制の強化

- ・外部コンサルの導入

# 解約防止の推進

---

1 アウトバウンドコールによる解約防止

2 運用部門における顧客訪問の積極化

# 売上の拡大戦略

---

- 1 新商品の開発
- 2 M&Aの推進
- 3 海外への展開
- 4 新事業の拡大

# グループ経営の強化

---

1 「ALSOK社」社内カンパニーの設置

2 地域本部体制の強化

## コストコントロール

	削減額
1 時間外手当の抑制	9億円
2 調達コストの削減	10億円
3 ガードセンターの統合 及びサーバーの共有化	2億円



## Section 3

# 今期の業績計画

# 11/3期 業績計画

(単位: 億円)	金額	百分比(%)	増減	増減率(%)
売上高	2,819	100.0%	33	1.2%
売上総利益	705	25.0%	20	2.9%
営業利益	95	3.4%	3	2.5%
経常利益	111	3.9%	3	2.6%
当期純利益	52	1.8%	7	13.9%

# 11/3期 業務別売上計画

(単位：億円)		金額	百分比(%)	増減	増減率(%)
セキヨリ テイ事業	機械警備業務	1,406	49.9%	17	1.2%
	常駐警備業務	701	24.9%	▲5	▲0.7%
	警備輸送業務	480	17.0%	12	2.6%
その他の業務		230	8.2%	9	4.1%
総合計		2,819	100.0%	33	1.2%

# 11/3 期利益・費用計画

**売上高 +33億円** (増減率 +1.2%)

**売上原価 +13億円** (増減率 +0.6%)

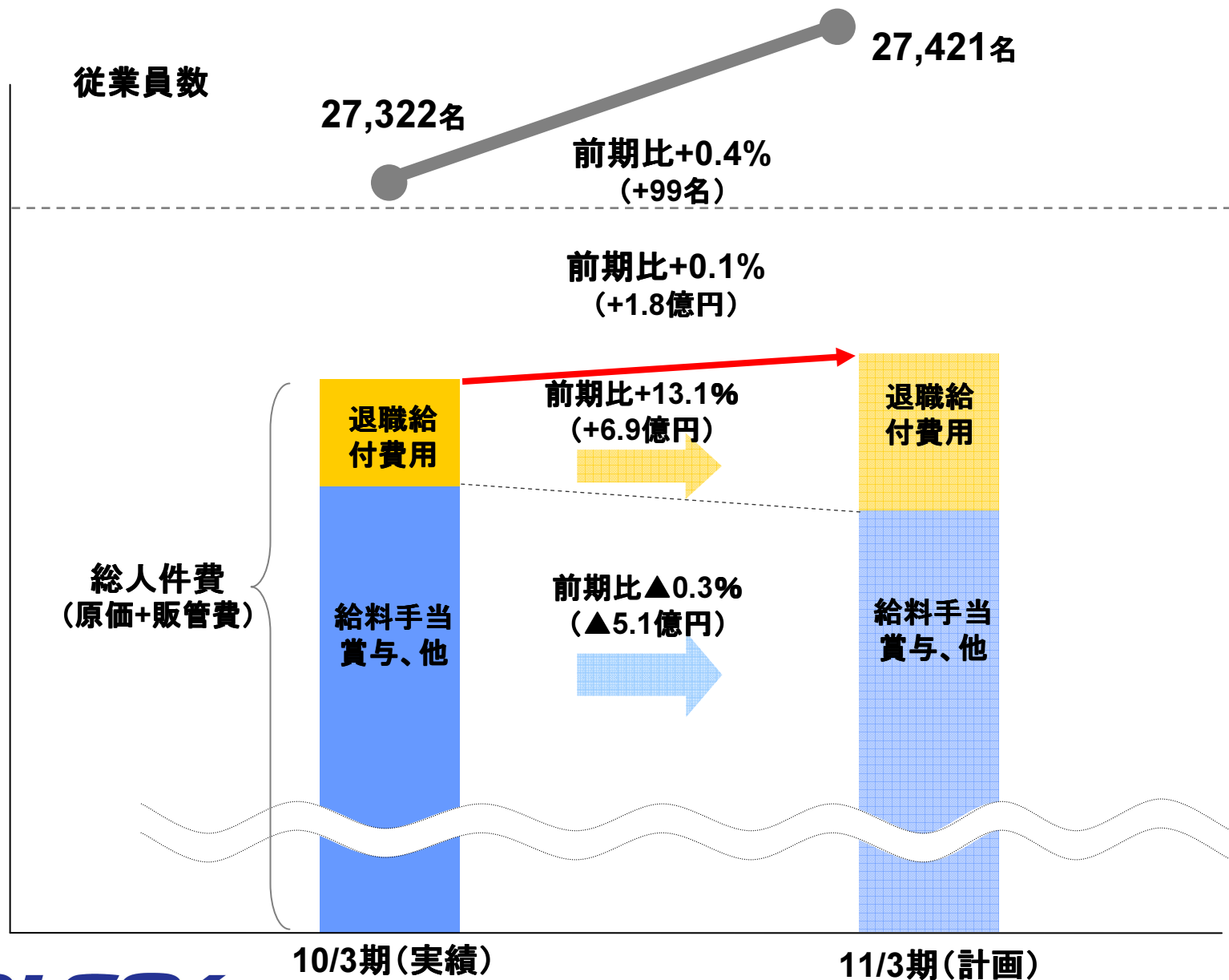
労務費	▲ 8億円
経費	+ 18億円
売却・工事原価	+ 3億円

**販管費 +17億円** (増減率 +2.9%)

広告宣伝費	+ 1億円
人件費	+ 9億円
その他	+ 7億円

**営業利益 + 2億円** (増減率 +2.5%)

# 総人件費について



## 11/3期 その他計画

### 1 機械警備業務 純増件数

(単位: 件)	純増件数	増減	増減率(%)
機械警備件数	22,550	5,796	34.6%
法人向け	9,350	2,256	31.8%
個人向け	13,200	3,540	36.6%

### 2 その他

(単位: 億円)	金額	増減	増減率(%)
設備投資額	120	13	12.5%
減価償却費	132	6	5.0%

## 配当額の推移

	09/3期	10/3期	11/3期 (計画)
1株 あたり 配当額	20円 (10円)	20円 (10円)	20円 (10円)
配当性 向	47.7%	44.1%	38.7%

※( )内は、1株あたり中間配当額

## 資料についてのご注意

---

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあります。





**総合警備保障株式会社(証券コード:2331)**

